

令和4年度 羽村市理科研究部

1.研究主題 「主体的・対話的で深い学び」

～見方・考え方を働かせた理科の授業～

2.研究内容

東京都小学校理科部の研究方針(令和3年度)

- 理論だけに偏ることなく、実践的な授業研究を中心に研究を進めていくこと。
- 観察・実験を中心に据えた授業づくりを行っていくこと。
- 提案性のある指導計画、教材・教具を工夫していくこと。
- 子供の実態に基づいた授業を展開していくこと。

東京都中学校理科教育研究会(平成31年度)

- 理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育。
- 自然と人間の調和を目指し、未来を創造する力を育む理科教育。

→ 羽村市は小・中合同で市教研を開催している。年3回の授業を今年度は小学校2回、中学校1回の研究授業を実施する。小中の研究方針を基に、今年度の研究主題を作成してICTを活用し、主体的・対話的で深い学びの実現を目指す。

3.研究経過

4月20日(水)	研究部会(総会)	研究テーマ、計画などの作成
6月 1日(水)	事前検討会	
6月15日(水)	第1回授業研究会	授業提案
8月23日(火)	夏季研修・事前検討会	
10月19日(水)	第2回授業研究会	授業提案
12月 7日(水)	第3回授業研究会	授業提案
2月13日(月)	発表リハーサル	研究発表担当部
2月15日(水)	市教研発表会	

4.小中一貫教育カリキュラム等開発委員会

小学校と中学校の教員が集まり、今年度から2年をかけて小中9年間を見据えた指導計画を作成する。多摩教育事務所の指導主事を講師に招き、羽村市教育委員会指導主事、市内の教員6名で構成した。